

起震車体験をしました（6月8日）

1年生は、総合的な学習で、防災・減災について学んでいきます。その一環として、起震車「なまず号」で実際の地震に近い揺れを体験しました。生徒のみなさんだけでなく、先生たちも乗車し、災害時の動きについて考えるいい機会となりました。緊急地震速報とはいっても、地震の直前に知られることになり、ただ慌てて時間が過ぎてしまう危険性があります。大地震では、どのぐらいの揺れとなるのかが、今回の起震車体験でわかったと思います。地震が起きたときは、自分の身を守ることはもちろん、周りの人たちのことを考えた行動がとれるといいですね。

2組 渡邊 望蘭

今日、起震車体験がありました。今回の震度は6強でやりました。6強は、丈夫な家だとしても柱などが倒れてしまうそうです。乗ったときも、揺れが強く、何度も肩を強打しました。起震車は机が固定して動かないので、落ちたりしませんでした。家で考えてみると、家のテーブルは固定されていません。なので、しっかりつかんでいたとしても、机が動いてしまうと思います。固定はやっぱり大切な防災対策だなと改めて思いました。起震車は本当の地震ではありません。ですから、物も落ちてきたりしません。本当の地震は物も落ちてきて、もっと危険だと思います。なので、起震車体験は、物が落ちてきたことを想像しながら乗ることが大事だなと思いました。私の家は、家具が固定されていないうえに、たくさんあります。まずは家具を固定することから対策していきたいと思いました。ある地震は、6強が6分も続いたそうです。今回は30秒でした。30秒でも長いなと思っていたのに、6分は12倍です。地震は怖い、それを思うだけではなく、対策もしっかり行っていきたいです。

3組 長谷 璃奈

起震車体験を通して、まず最初に感じたことは、地震を甘く見てはいけないということです。順番待ちで並んでいた時でも揺れのすごさが分かり、乗る時には怖さと緊張でいっぱいでした。ついに自分の番が来て、3・2・1とカウントダウンがあって、手に力が入りました。急にありえないほど大きく体が揺れ、何も考えられなくなりました。右に、左に、上に、下に、想像していた何倍も強く、長く揺れて、頭を机におさめるのに必死でした。話を聞いた時は、たったの30秒か、と思ったのに、そのたった30秒はひたすらに長く、実際に起きた地震では6分も続いたということ思い出して、地震の怖さを実感しました。もし本当に地震が起きたら、かくれる場所が無いかもしれない。物が落ちてけがをするかもしれない。パニックになって正しい判断ができないかもしれない。数えきれないぐらいの「もしも」に備えて、自分や大切な人を守れるように、目に見える防災と、目に見えない心がまえをしようと思いました。



学年みんなで取り組んだプール掃除（6月9日）

新型コロナウイルスの影響で中止されていた水泳の授業が、久しぶりに再開されることになりました。プールにたまった2年分の汚れ落としが、1年生に任せられました。掃除前のプールは、底に汚れがたくさんたまっているのが見てわかるほどで、嫌な臭いもしていました。プールの中や周りの溝の部分、プールサイド、水道やシャワーといった場所だけでなく、器具庫や更衣室、トイレまで分担をして掃除をしました。何度も何度もブラシをかけて汚れをとる人、集まった汚れをバケツやビニール袋に入れて運ぶ人、ホースが届かないところへ運ぶ水をバケツにくむ人、そのバケツを離れた場所まで運ぶ人…。ここに書き切れないぐらいの役割を、整然とこなすみなさんの姿は、実に頼もしいものでした。掃除の翌日、きれいになったプールには、新しい水がいっぱい張られていて、水泳の授業がいつ始まってもいいように、準備が整っていました。



7月の行事予定（予定は変わることがあります）

- 2日（土）岡幸大会開始（～18日）
- 4日（月）5限授業<下校完了15:05>
- 11日（月）夏の交通安全町民運動（～20日）
- 13日（水）情報モラル講習会
- 14日（木）保護者会
- 18日（月）海の日
- 19日（火）給食終了、大掃除
- 20日（水）1学期終業式<下校完了12:40>
- 21日（木）夏季休業（～8月31日）

※8月の主な行事

- 4日（木）全校出校日
- 10日（水）行事・会議をもたない期間（～16日）
- 10日（水）学校閉校日（～15日）

※9月1日（木）始業式

